

第9回アフリカ開発会議（T I C A D 9）の横浜開催を求める決議

アフリカ開発会議（T I C A D）は日本政府が主導し、国連、国連開発計画（U N D P）、アフリカ連合委員会（A U C）及び世界銀行と共同で開催する、アフリカの開発をテーマとした国際会議であり、第9回アフリカ開発会議は令和7年に日本で開催される予定である。

横浜は、平成20年の第4回、平成25年の第5回、そして令和元年の第7回と3回にわたってアフリカ開発会議の開催地となり、充実した会議・宿泊施設などM I C E都市としての機能を発揮するとともに、市民や関係団体が一体となって来訪者を温かく迎え、3回の会議成功に貢献した。

さらに、これらの会議を契機に、横浜はアフリカと緊密な関係を構築している。水道や廃棄物分野での技術協力や女性起業家交流などの事業に加え、横浜市会議員有志が日本アフリカ友好横浜市会議員連盟を立ち上げ、アフリカ諸国への代表団派遣など活発な活動を続けている。また、市内小中学生がアフリカについて学びを深め、市内企業がアフリカとのビジネスを展開するなど、多様な交流・協力が進んだことにより、横浜は日本でアフリカに一番近い都市になっている。

アフリカ開発会議が再び横浜の地で開催されることは、アフリカとのビジネスを含めた連携の強化による市内経済の活性化や、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着きつつある状況でのグローバルM I C E都市としての成長の再加速などを通じて国際都市横浜のさらなる発展につながり、大きな意義がある。

さらには、アフリカと日本のさらなる関係強化や、横浜市国際平和の推進に関する条例の目的である国際平和に寄与することにもつながるものと確信する。

よって、横浜市会は、第9回アフリカ開発会議の横浜における開催を強く要望する。

以上、決議する。

令和5年5月24日

横浜市会